



特集

# 山本地区JA合併推進協議会解散 組合員説明会開催

## 組合員説明会開催状況

地 区	開催日時・会場
能代地区	令和元年11月13日(水) 10:00~ 能代山本広域交流センター(多目的ホール)
二ツ井地区	令和元年11月11日(月) 10:00~ 能代市二ツ井公民館(講堂)
藤里地区	令和元年11月11日(月) 14:00~ 藤里町総合開発センター(大ホール)

「JAあきた白神」と「JA秋田やまもと」との合併について協議してきましたが、具体的な経営方針や組合員メリットを見出せなかったことから、両JAで開催された理事会にて解散を判断し、「山本地区JA合併推進協議会」が9月20日に解散することとなりました。この件について組合員の皆様には山本地区JA合併推進協議会の会長・副会長の連名による書面にて報告させて頂きました。この度、解散に至るまでの経過や、協議内容を報告する組合員説明会を改めて開催させて頂きました。

組合員説明会での冒頭のあいさつで佐藤組合長は「平成27年3月に発足した、合併研究会での調査・研究結果を経て、『山本地区JA合併推進協議会』を設立し、両JAによる協議を重ねてきたが、県1JAに向けた組織再編への動向や、各検討部会等での協議の行き詰まりにより、長期間に及ぶ協議であったにも関わらず解散となり残念に思う。今後は、県1JAに向けた協議が本格化される中で、当組合が再編前に取り組むべき様々な課題事項を解消して参ります。」と述べました。

その後、工藤企画管理部長が資料に基づきこれまでの経緯について説明しました。

参加した組合員からは、「県1JA化に向けた取り組みはスケールメリットが期待できるが、他JAよりも秀でた「あきた白神」らしさが失われるのではないか。」「今回の件のように、協議が長期化することなくスピード感をもって進めなくては同じ結果を招くのではないか。」「県1JAの前に改善すべき事項は改善してから協議に入ってもらいたい。」などといった貴重なご意見を多々頂きました。

佐藤組合長は、すべての意見に理解を示し、「大規模経営体のみならず、生産者一人一人から満足頂ける自己改革をJAあきた白神として積極的に実践し、日本一のJAを目指します。」と話しました。